

# 櫻井病院 看護部だより

平成28年 5月

あたたかな陽ざしあふれる心地いい季節となりました。

春は出会いと別れの季節と申しますが、当院でも例に漏れず退職者もいれば新しく入職してくる者もいます。

当看護部では本年度の国家試験受験者がめでたく、**全員合格**致しました！！

看護助手からもこれから看護師になろうと看護学校に入学した者が数名おり、吹き荒れる春一番のようにフレッシュな風を巻き起こしてくれるだろうと私も今から心弾ませております。

さて、年度も新しくなり私たち看護部一同、若い力に負けまいとますます気合を入れて参ります。患者様に安心、安楽に過ごして頂けるように精進して参りますので皆様のお力添えをよろしく御願ひ致します。

そこで今回、私が筆を執らせて頂いたのは当院の看護内容について皆様にお知らせしたいと思い立ったからです。

当院には、人工呼吸器を装着した患者様が多く入院されています。他院であれば入浴などは回避されてしまいがちなケアですが…

**当院では人工呼吸器を装着したままでの入浴が可能となっております。**

そのため、在宅では行いにくい保清ケアなどを行うことができます。そうした難しいケアを可能にするのは患者様に対する愛情と看護職としての信念だと自負しております。ご家族の介護や看護にお悩みの際は、是非とも当院にご相談ください。看護部一同、皆様とお会いできる日を楽しみにお待ちしております。



※本年度資格試験合格者



※朝礼風景

さて、当院が自信を持って行っております。

「人工呼吸器装着中の患者様の入浴」についてですが……。

一言に入浴できると申しましても

「え？ほんとにお風呂に入れるの？」「言葉だけで説明されてもなあ」

などなど、大切なお家族の生活を安心してお任せいただけるように具体的にどのように行っているのかを説明させていただきたいと存じます。



※看護師が三名体制で患者様の呼吸を確保しつつ入浴を行います。

中には、点滴をされたまま入浴される→患者様もいらっしゃいます。

